

(別紙1)

令和4年度～令和13年度 社会福祉法人久慈市社会福祉事業団 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人久慈市社会福祉事業団		法人番号	4400005005025				
法人代表者氏名	久 慈 匡 弘							
法人の主たる所在地	岩手県久慈市旭町第7地割105番地10							
連絡先	0194-61-3313							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和4年5月27日							
評議員会の承認年月日	令和4年6月23日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和3年度末現在)	1か年度目 (令和4年度末現在)	2か年度目 (令和5年度末現在)	3か年度目 (令和6年度末現在)	4か年度目 (令和7年度末現在)	5か年度目 (令和8年度末現在)		
	199,500	187,397	166,738	147,473	135,442	119,560		
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		12,103	20,659	19,265	12,031	15,882		
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)		6か年度目 (令和9年度末現在)	7か年度目 (令和10年度末現在)	8か年度目 (令和11年度末現在)	9か年度目 (令和12年度末現在)	10か年度目 (令和13年度末現在)	合計	社会福祉充実事業未充当額
		113,532	106,276	103,946	101,616	96,786		96,786
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		6,028	7,256	2,330	2,330	4,830	102,714	
本計画の対象期間	令和4年度～13年度							

2. 事業計画

(単位：千円)

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1 か年度目	厨房設備の更新	社会福祉	既存	厨房設備の更新	無	1,757
	設備の補修	社会福祉	既存	トイレの洋式化	無	2,112
	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	5,222
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,977
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	1,035
	小計					
2 か年度目	厨房設備の更新	社会福祉	既存	厨房設備の更新	無	3,405
	備品の購入	社会福祉	新規既存	生活環境整備(ヒーター購入、滅菌機更新)	無	520
	設備の補修	社会福祉	既存	和室フローリング化	無	648
	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	10,444
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,978
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	828
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
小計						20,659
3 か年度目	厨房設備の更新	社会福祉	既存	厨房設備の更新	無	1,566
	設備の補修	社会福祉	既存	生活環境整備(床面、庇防水補修)	無	6,830
	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	5,222
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,978
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	828
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,921
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
小計						19,265
4 か年度目	厨房設備の更新	社会福祉	既存	厨房設備の更新	無	472
	設備の補修	社会福祉	既存	生活環境整備(衣類乾燥機更新)	無	903
	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	5,222
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,977
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	621
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
小計						12,031
5 か年度目	厨房設備の更新	社会福祉	既存	厨房設備の更新	無	210
	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	10,444
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,977
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414

	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,917
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
	小計					15,882
6 か年 度目	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	1,378
	照明の LED 化	社会福祉	既存	3 施設の照明 LED 化(リース)	無	1,400
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
	小計					6,028
7 か年 度目	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	4,000
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,922
	奨学金制度	公益事業	既存	介護員業務従事者への奨学資金貸付	無	920
	小計					7,256
8 か年 度目	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	小計					2,330
9 か年 度目	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	小計					2,330
10 か年 度目	車両の更新	社会福祉	既存	安全な送迎サービス提供(車両更新)	無	2,500
	職員の資質向上	社会福祉	既存	医療的ケア研修受講(喀痰吸引研修)	無	414
	職員の処遇改善	社会福祉	既存	夜勤手当の増額	無	1,916
	小計					4,830
合計						102,714

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	第 1 順位として設備・車両、補修、職員の資質向上・処遇改善を推進することとした。
② 地域公益事業	該当する事業を計画することができなかった。
③ ①及び②以外の公益事業	人材確保が困難な状況が続いていることから、介護業務に従事しようとする者に資金の貸付けを行うことにより修学を容易にし、人材の確保に資することとした。

4. 資金計画

(単位：千円)

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	
	計画の実施期間における事業費合計	12,103	20,659	19,265	12,031	15,882	
財源構成	社会福祉 充実残額	12,103	20,659	19,265	12,031	15,882	
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	6,028	7,256	2,330	2,330	4,830	102,714
財源構成	社会福祉 充実残額	6,028	7,256	2,330	2,330	4,830	102,714
	補助金						
	借入金						
	事業収益						
	その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

(1) 厨房設備の更新

事業名	厨房設備の更新	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和9年3月31日	
事業内容	老朽化した厨房設備の更新により、安全・安心な食事を提供する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	ぎんたらず久慈でスーパーブレンダー、養寿荘で業務用冷凍庫・スーパーフリーザーを更新する。
	2か年度目	ぎんたらず久慈で食器消毒保管庫・検食用冷凍庫を更新、養寿荘でスチームコンベクションを購入する。
	3か年度目	養寿荘で業務用食器洗浄機を更新する。
	4か年度目	養寿荘で食器消毒保管庫を更新する。
	5か年度目	養寿荘で製氷機を更新する。
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	

	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	① 1か年度目は、ぎんたらず久慈スーパーブレンダー145千円、養寿荘業務用冷凍庫 960千円・スーパーフリーザー652千円。	
	② 2か年度目は、ぎんたらず久慈食器消毒保管庫 1,650千円・検食用冷凍庫 429千円、養寿荘スチームコンベクション 1,326千円。	
	③ 3か年度目は、養寿荘業務用食器洗浄機 1,566千円。	
	④ 4か年度目は、養寿荘食器消毒保管庫 472千円。	
	⑤ 5か年度目は、養寿荘製氷機 210千円。	
	合計	7,410千円 (うち社会福祉充実残額充当額 7,410千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(2) 備品の購入

事業名	備品の購入	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和5年4月1日～令和8年3月31日	
事業内容	備品の購入及び老朽化した備品の更新により、利用者の生活環境の整備を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	養寿荘で食堂用の業務用ヒーターを購入し、滅菌機を更新する。
	3か年度目	
	4か年度目	養寿荘で衣類乾燥機を更新する。
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	① 2か年度目は、養寿荘業務用ヒーター315千円・滅菌機 205千円。	
	② 4か年度目は、養寿荘衣類乾燥機 903千円。	
	合計	1,423千円 (うち社会福祉充実残額充当額 1,423千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(3) 設備の補修

事業名	設備の補修
主な対象者	
想定される対象者数	
事業の実施地域	
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和7年3月31日
事業内容	施設内床面・庇シート防水クラックの補修、トイレの洋式化、和室のフローリング化により、利用者の安全確保、居住環境の整備を図る。

事業の実施スケジュール	1か年度目	養寿荘で和式トイレを洋式化する。
	2か年度目	宇部地区デイサービスセンターで和室をフローリング化する。
	3か年度目	ぎんたらず久慈で施設内床面、庇シート防水クラックを補修する。
	4か年度目	
	5か年度目	
	6か年度目	
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	①1か年度目は、養寿荘和式トイレの洋式化 2,112 千円。 ②2か年度目は、宇部地区デイサービスセンター和室フローリング化 648 千円。 ③3か年度目は、ぎんたらず久慈床面補修 2,552 千円、庇シート防水クラック補修 4,278 千円。	
	合計	9,590 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 9,590 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(4) 車両の更新

事業名	車両の更新	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和14年3月31日	
事業内容	老朽化した車両を衝突被害軽減ブレーキ装備車に更新することにより、安全な送迎サービスの提供を実施する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	宇部地区デイサービスセンターでワゴン車を更新する。
	2か年度目	大川目地区デイサービスセンター及び元気の泉デイサービスセンターでワゴン車を更新する。
	3か年度目	元気の泉デイサービスセンターでワゴン車を更新する。
	4か年度目	大川目地区デイサービスセンターでワゴン車を更新する。
	5か年度目	ぎんたらず久慈及び山根地区デイサービスセンターでワゴン車を更新する。
	6か年度目	養寿荘で軽自動車を更新する。
	7か年度目	元気の泉デイサービスセンターでミニバンを更新する。
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	ぎんたらず久慈で軽ワゴン車を更新する。
事業費積算 (概算)	①1か年度目は、宇部地区デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円。 ②2か年度目は、大川目地区デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円、元気の泉デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円。 ③3か年度目は、元気の泉デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円。 ④4か年度目は、大川目地区デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円。 ⑤5か年度目は、ぎんたらず久慈ワゴン車 5,222 千円、山根地区デイサービスセンターワゴン車 5,222 千円。 ⑥6か年度目は、養寿荘軽自動車 1,378 千円。	

	⑦7か年度目は、元気の泉デイサービスセンターミニバン 4,000 千円。 ⑧10か年度目は、ぎんたらず久慈軽ワゴン車 2,500 千円。
	合計 44,432 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 44,432 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況	

(5) 照明の LED 化

事業名	照明の LED 化	
主な対象者		
想定される対象者数		
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和 4 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日	
事業内容	老朽化した照明設備を LED 化することにより、利用者の生活環境の整備を図り、経費を削減する。リース方式により、リース満了後設備は当法人に帰属する。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	2か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	3か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	4か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	5か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	6か年度目	ぎんたらず久慈・山根地区デイサービスセンター・宇部地区デイサービスセンターの照明設備を LED 化する。
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	①1か年度目は、ぎんたらず久慈 1,390 千円、山根地区デイサービスセンター198 千円、宇部地区デイサービスセンター389 千円。 ②2か年度目は、ぎんたらず久慈 1,390 千円、山根地区デイサービスセンター198 千円、宇部地区デイサービスセンター389 千円。 ③3か年度目は、ぎんたらず久慈 1,390 千円、山根地区デイサービスセンター198 千円、宇部地区デイサービスセンター389 千円。 ④4か年度目は、ぎんたらず久慈 1,390 千円、山根地区デイサービスセンター198 千円、宇部地区デイサービスセンター389 千円。 ⑤5か年度目は、ぎんたらず久慈 1,390 千円、山根地区デイサービスセンター198 千円、宇部地区デイサービスセンター389 千円。 ⑥6か年度目は、ぎんたらず久慈 959 千円、山根地区デイサービスセンター149 千円、宇部地区デイサービスセンター292 千円。	
	合計	11,287 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 11,287 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(6) 職員の資質向上

事業名	職員の資質向上	
主な対象者	ぎんたらず久慈介護員、養寿荘介護員	
想定される対象者数	28名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和14年3月31日	
事業内容	喀痰吸引等の業務に従事することができる医療的ケア研修を受講することにより、認定特定行為業務従事者の認定を受けることができ、業務拡大により資質向上を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	2か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	3か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	4か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	5か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	6か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	7か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	8か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	9か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
	10か年度目	ぎんたらず久慈、養寿荘の職員が医療的ケア研修を受講する。
事業費積算 (概算)	①1か年度目は、ぎんたらず久慈 620千円、養寿荘 414千円。 ②2か年度目は、ぎんたらず久慈 414千円、養寿荘 414千円。 ③3か年度目は、ぎんたらず久慈 414千円、養寿荘 414千円。 ④4か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 414千円。 ⑤5か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。 ⑥6か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。 ⑦7か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。 ⑧8か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。 ⑨9か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。 ⑩10か年度目は、ぎんたらず久慈 207千円、養寿荘 207千円。	
	合計	5,795千円(うち社会福祉充実残額充当額 5,795千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(7) 職員の処遇改善

事業名	職員の処遇改善	
主な対象者	ぎんたらず久慈介護員、養寿荘介護員	
想定される対象者数	ぎんたらず久慈 26名、養寿荘 17名	
事業の実施地域		
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和14年3月31日	
事業内容	夜勤に従事する職員の確保が困難な状況にあることから、夜勤手当を増額することにより、夜勤に従事する職員の処遇改善を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、

		養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	3か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	4か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	5か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	6か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	7か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	8か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	9か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
	10か年度目	ぎんたらず久慈夜勤者3名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜勤者2名の夜勤手当を1回当たり1,000円増額、養寿荘夜間介護員1名の夜勤手当を1回当たり250円増額する。
事業費積算 (概算)	①2か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ②3か年度目は、ぎんたらず久慈1,098千円、養寿荘824千円。 ③4か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ④5か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ⑤6か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ⑥7か年度目は、ぎんたらず久慈1,099千円、養寿荘824千円。 ⑦8か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ⑧9か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。 ⑨10か年度目は、ぎんたらず久慈1,095千円、養寿荘821千円。	
	合計	17,257千円(うち社会福祉充実残額充当額17,257千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

(8) 職員の処遇改善

事業名	奨学金貸付制度	
主な対象者	介護事業に従事しようとする者	
想定される対象者数	3名	
事業の実施地域	久慈地域の高校生	
事業の実施時期	令和4年4月1日～令和14年3月31日	
事業内容	介護業務に従事しようとする者が福祉専門学校等への修学する際に、奨学資金の貸付けを行うことにより、人材の確保を図る。	
事業の実施スケジュール	1か年度目	
	2か年度目	貸付けの実施(1名、2年間)
	3か年度目	

	4か年度目	貸付けの実施（1名、2年間）
	5か年度目	
	6か年度目	貸付けの実施（1名、2年間）
	7か年度目	
	8か年度目	
	9か年度目	
	10か年度目	
事業費積算 (概算)	①2か年度目は、920千円。 ②3か年度目は、920千円。 ③4か年度目は、920千円。 ④5か年度目は、920千円。 ⑤6か年度目は、920千円。 ⑥7か年度目は、920千円。	
	合計	5,520千円（うち社会福祉充実残額充当額 5,520千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

養護老人ホーム養寿荘は建設から40年以上が経過しており、老朽化が激しい状況にある。現在建て替えに向けて久慈市と協議しているところであり、今後5年間の計画実施期間経過後に建設を実現するよう調整中である。遅くとも10年以内の建設に向けて協議しているところであり、建て替え時には充実残額を上回る自己資金を要すると想定される。そのため、建替えや備品購入等に係る資金に向けるため社会福祉充実残額の全額を活用しないこととしたい。

また、充実残額が2億円弱に達しており、残額の規模からして5か年度の計画実施期間内に全額を費消するためには年間4千万円の計画を作成しなければならず、建て替えを控えている状況で5年間で費消することは合理的ではないと考える。